

資料4

教室や家庭でのいじめのサイン＜椎葉村立椎葉小学校＞

1 教室でのサイン

教室内がいじめの場所となることが多い。教職員が教室にいる時間を増やしたり、休み時間に廊下を通る際に注意を払ったりするなど、サインを見逃さないようにする。

サイン

嫌なあだ名が聞こえる。

席替えなどで近くの席になることを嫌がる。

何か起こると特定の児童の名前が出る。

筆記用具等の貸し借りが多い。

発言に対し、冷やかしやからかいがある。

壁等にいたずら、落書きがある。

机や椅子、教材等が乱雑になっている。

給食において、意図的なおかずの配り忘れや不平等な配膳がされている。

2 家庭でのサイン

家庭でも多くのサインを出している。児童の動向を振り返り、確認することでサインを発見しやすい。以下のサインが見られたら、学校との連携が図れるよう保護者に伝えておくことが大切である。

サイン

学校や友人のことを話さなくなる。

友人やクラスの不平・不満を口にするが多くなる。

朝、起きてこなかつたり、学校に行きたくないと言つたりする。

電話に出たがらなかつたり、友人からの誘いを断つたりする。

受信したメールをこそこそ見たり、電話におびえたりする。

不審な電話やメールがある。

遊ぶ友達が急に変わる。

部屋に閉じこもったり、家から出なかつたりする。

理由のはっきりしない衣服の汚れがある。

理由のはっきりしない打撲や擦り傷がある。

登校時刻になると体調不良を訴える。

食欲不振・不眠を訴える。

学習時間が減る。

成績が下がる。

持ち物がなくなったり、壊されたり、落書きされたりする。

自転車がよくパンクする。

家庭の品物、金銭がなくなる。

大きな額の金銭を欲しがる。